



スクールリポート

SCHOOL REPORT 53
 学校生活の
 一コマを紹介

今回は、小学校での「ふるさと学習」「親子ふれ合い活動」の様子と、中学校での「人権を考える集会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

衣笠小学校「ふるさと学習」

郷土の偉人『江崎巡査』から学ぼう！

江崎巡査は、明治時代に渥美半島で発生したコレラの拡大を防ぐため、自分の命と引きかえに田原を守ってくれた警察官です。本校では、民話『コレラと巡査』をもとに台本を作成し、開校2年目に初上演し、平成6年度からは、学芸会で6年生が伝統劇『江崎巡査物語』を毎年演じています。江崎巡査の責任感や使命感のある生き方に触れることで、自分の将来について見つめていく場となっています。本年度、総合学習の一環として、江崎巡査について、田原警察署の方にお話を伺ったり、殉職の地へお参りに行ったりしました。「江崎さんやその周りの人たちの気持ちを考えることができました。これを学芸会に生かしたいです」と、江崎巡査への思いや物語を演じることへの子どもたちの意気込みが高まりました。



●江崎巡査の墓参りをする子どもたち



●みんなで協力して行った海岸清掃

亀山小学校「親子ふれ合い活動」

地元の海で親子で楽しく過ごそう！

10月27日(土)、西ノ浜海岸に出かけ、親子ふれ合い活動を実施しました。

秋晴れの下、海を眺めながら親子で食べるお弁当は最高で、休憩の後、親子で俳句を作りました。子どもたちは、家族からアドバイスをもらい、名句を次々と詠んでいました。海岸清掃では、30分ほどでペットボトルや空き缶・瓶など、トラック2台分のごみが集まりました。地元の海岸がきれいになってみんなの心もすっきり。最後は、自分たちで育てたサツマイモを焼き芋にし、おいしくいただきました。親子の弾む会話が聞こえ、楽しい一時を過ごすことができました。

福江中学校「人権を考える集会」

共に高め合う人間関係をつくろう！

10月17日(水)、福江中学校の全校生徒と校区内4小学校の5・6年生が、渥美文化会館文化ホールで「人権を考える集会」を行いました。

第1部は「人にやさしく」と題して、中学生の縦割り班による地域奉仕活動“サンキュー☆福江”と、ボランティアクラブ“ドリームの会”による活動報告を行いました。

第2部は「夢見る力を信じて」と題して、目の障がい乗り越えて演奏活動を続ける前川裕美さんを講師に招き、講演会を行いました。歌とピアノとトークを通して、「どんな障がいがあってもあきらめなければ夢は実現できる」という内容でした。前川さんの前向きな姿は、子どもたちに希望と勇気を与えてくれました。



●夢の実現について話をする前川さん